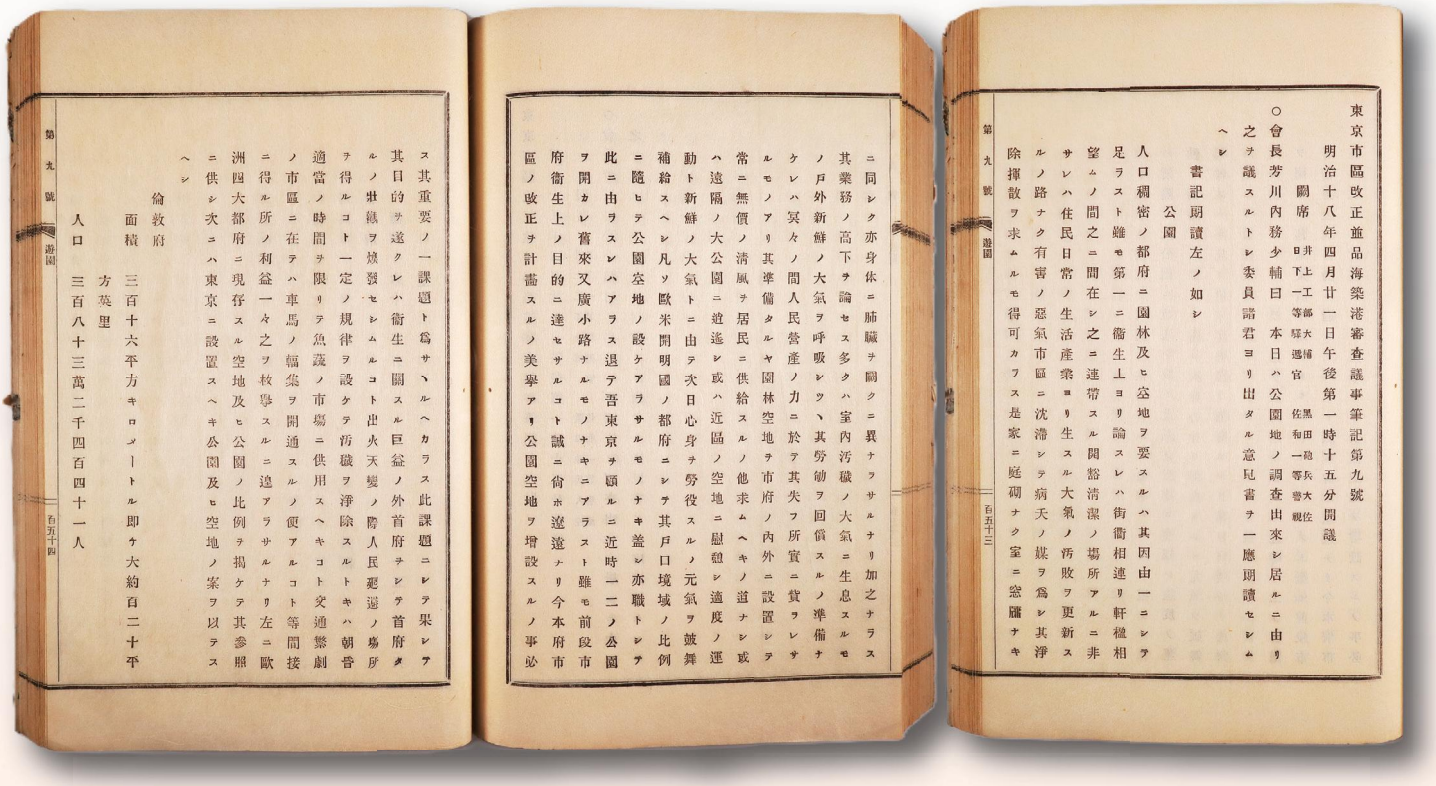
都市の「肺」としての公園



東京市区改正品海築港審査議事筆記　請求番号：604.C5.20

この史料は東京市区改正審査会の議事録です。審査会が検討した原案は道路・橋梁・河川の整備を根本とするものでした。軍事・消防・衛生・商業・運輸といった幅広い調整が必要なため、内務・陸軍・工部・農商務の各省と警視庁、商工会から選出された委員が審議に参加しました。

公園の整備が市区改正事業に組み込まれた重要なきっかけとして、内務省衛生局からの発案がありました。議事録では、都市の公園を人間の肺になぞらえた意見を見ることができ、そこで東京の公園不足は「家に庭がなく部屋に窓もない、あるいは身体が肺を欠くようなものだ」と言われていました。当時はコレラの流行という、人々の健康に深くかかわる問題もありました。